

第5・6学年体育科学学習指導略案

指導者 武部 厚 (T1)
佐々木 浩 (T2)

1. 単元名「マット運動を楽しもう！」
2. 単元のねらい
 - ・自分の能力に適した技をある程度できるようにする。(運動の技能)
 - ・友達と教え合い、励まし合いながら安全に運動する。(運動への関心・意欲・態度)
 - ・自分の能力に適した技を選び、その達成に向け、練習方法や活動の場を工夫しながら取り組むことができる。(運動への思考・判断)
3. 本時について
 - (1) ねらい
 - ・自分の能力に合ったコースで、練習方法を工夫し、友達と教え合いながら、今できる技をある程度正確にできるようにする。
 - (2) 展開

学習活動	教師のかかわり (☆留意点)	指導主事のかかわり	評価
1. 主運動につながる軽い運動をして体をほぐす。 ・ペアでのストレッチング ・ゆりかごボールキャッチ ・かえる倒立、かえるの足打ち 2. 一人ひとり各自のめあてを立てる。 3. それぞれのコースに分かれてマット運動に取り組む。 ◎ できる技を増やそうコース ◎ 基本コース ◎ 応用コース 4. 本時で、できなかった技ができるようになった児童に技を発表してもらう。 5. 学習カードに本時の学習についての感想、ふりかえりを書く。	・全体を巡視して様子を観察し、ストレッチングの仕方など必要に応じてアドバイスをする。 ☆今日がんばるコースについてのめあてを立てさせるようにする。 ・T1→できる技を増やそうコース、T2→基本コースにつき、アドバイスをしたり、補助をしたりする。 ・技ができるようになったポイントをとらえさせ、児童のがんばりを称賛する。 ・代表児童に感想を発表してもらい、次時への意欲付けを図る。	・主に、できる技を増やそうコースの児童へのアドバイスや技の演示をしていただきたい。 ・本時の学習についての感想、次時へ向けての課題などをお話していただきたい。	◆練習方法を工夫して取り組んでいるか。(観察) ◆友達と教え合いながら取り組んでいるか。(観察)

